

II がん罹患数及び罹患率

1. 主要部位別罹患数、粗罹患率及び年齢調整罹患率

表2に、2003年のがん罹患数、粗罹患率及び年齢調整罹患率（標準人口：1985年日本人モデル人口、世界人口）、罹患割合を、主要部位別、男女別に示した。

全がん罹患数は、男5,925、女4,258、計10,183人となった。人口10万人当たりの粗罹患率は男633.7、女419.1、日本人モデル人口による年齢調整罹患率は、男391.5、女248.5、世界人口による年齢調整罹患率は、男275.4、女186.3となった。

男については粗罹患率、年齢調整罹患率とも胃が1位となった。女については粗罹患率、年齢調整罹患率ともに乳房が1位となった。

表2 罹患数、粗罹患率、年齢調整罹患率および罹患割合：主要部位別、性別 2003年

部位	罹患数		粗罹患率 (人口10万対)		年齢調整罹患率				罹患割合	
					日本人人口 ^(※1)		世界人口 ^(※2)			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
全部位	5,925	4,258	633.7	419.1	391.5	248.5	275.4	186.3	100.0%	100.0%
口腔・咽頭	91	57	9.7	5.6	6.5	2.7	4.8	2.0	1.5%	1.3%
食道	171	27	18.3	2.7	11.7	1.2	8.4	0.8	2.9%	0.6%
胃	1,118	579	119.6	57.0	75.0	30.1	53.3	21.7	18.9%	13.6%
結腸	528	486	56.5	47.8	35.8	24.9	25.4	18.1	8.9%	11.4%
直腸	326	207	34.9	20.4	22.8	11.5	16.7	8.6	5.5%	4.9%
肝臓	500	236	53.5	23.2	33.2	10.1	23.4	6.9	8.4%	5.5%
胆嚢・胆管	112	148	12.0	14.6	7.0	5.6	4.6	3.9	1.9%	3.5%
膵臓	192	165	20.5	16.2	12.4	7.0	8.9	4.7	3.2%	3.9%
喉頭	46	10	4.9	1.0	3.1	0.5	2.2	0.4	0.8%	0.2%
肺	937	374	100.2	36.8	59.3	17.9	39.9	12.9	15.8%	8.8%
皮膚 ^(※3)	56	63	6.0	6.2	3.4	2.8	2.2	2.0	0.9%	1.5%
乳房	7	753	0.7	74.1	0.4	58.1	0.3	44.9	0.1%	17.7%
子宮	-	325	-	32.0	-	26.9	-	21.1	-	7.6%
卵巣	-	139	-	13.7	-	10.6	-	8.3	-	3.3%
前立腺	919	-	98.3	-	55.6	-	36.5	-	15.5%	-
腎など	155	82	16.6	8.1	10.8	4.0	7.8	2.9	2.6%	1.9%
膀胱	266	88	28.4	8.7	17.5	3.7	12.0	2.6	4.5%	2.1%
脳・神経系	41	28	4.4	2.8	3.5	1.7	3.1	1.5	0.7%	0.7%
甲状腺	31	120	3.3	11.8	2.5	9.4	1.8	7.5	0.5%	2.8%
悪性リンパ腫	144	143	15.4	14.1	10.1	8.0	7.3	6.1	2.4%	3.4%
多発性骨髄腫	44	46	4.7	4.5	2.9	2.1	2.0	1.5	0.7%	1.1%
白血病	81	46	8.7	4.5	6.3	3.2	5.6	3.0	1.4%	1.1%

日本人人口^(※1): 1985年日本人モデル人口、世界人口^(※2): Dollの「世界人口」。

皮膚^(※3): 皮膚の黒色腫を含む

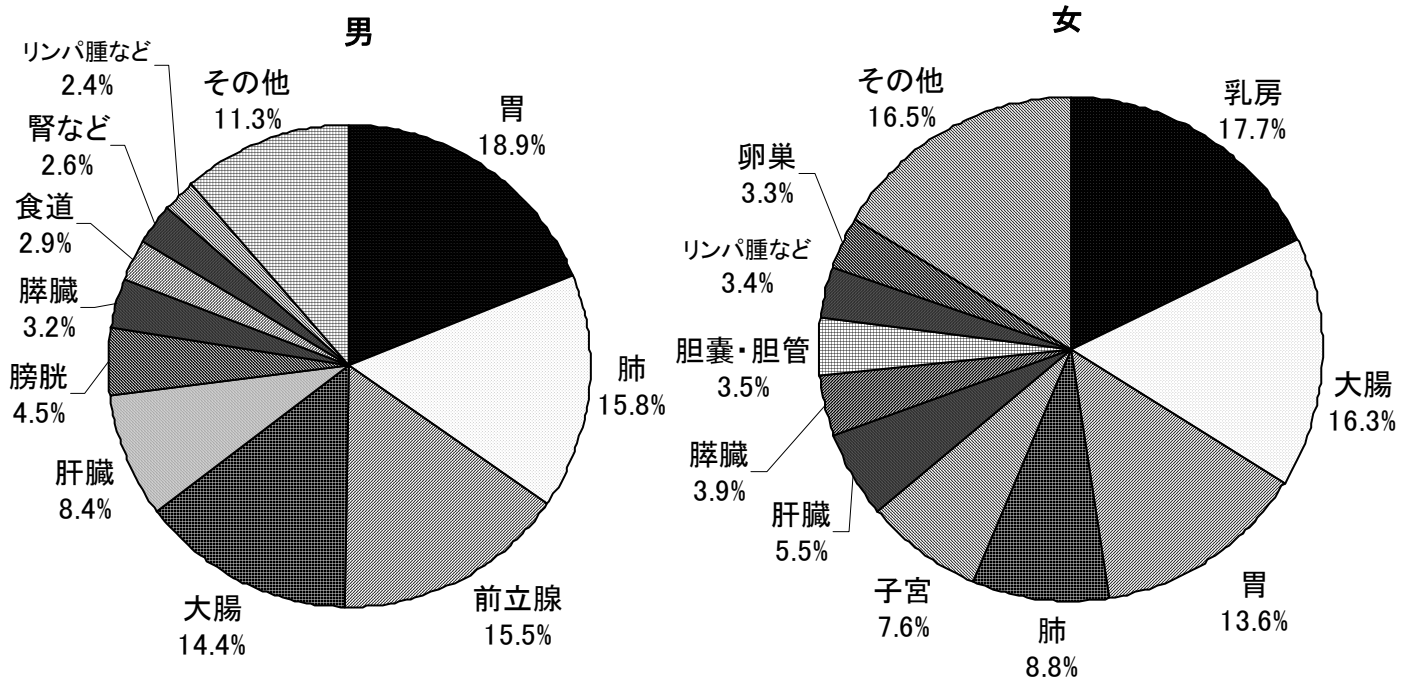
表3に罹患数上位12部位の罹患数とその割合を、図2に主要部位別罹患数を男女別にグラフで示した(結腸と直腸を合わせて大腸とした)。男では上位3部位で過半数を、女では上位4部位で過半数を占めた。

表3 罹患数上位12位までの部位とその割合、性別、男女計

2003年

男			女			男女計		
部位	罹患数	罹患割合	部位	罹患数	罹患割合	部位	罹患数	罹患割合
全部位*	5,925	100.0%	全部位*	4,258	100.0%	全部位*	10,183	100.0%
胃	1,118	18.9%	乳房	753	17.7%	胃	1,697	16.7%
肺	937	15.8%	大腸	693	16.3%	大腸	1,547	15.2%
前立腺	919	15.5%	胃	579	13.6%	肺	1,311	12.9%
大腸	854	14.4%	肺	374	8.8%	前立腺	919	9.0%
肝臓	500	8.4%	子宮	325	7.6%	乳房	760	7.5%
膀胱	266	4.5%	肝臓	236	5.5%	肝臓	736	7.2%
膵臓	192	3.2%	膵臓	165	3.9%	膵臓	357	3.5%
食道	171	2.9%	胆嚢・胆管	148	3.5%	膀胱	354	3.5%
腎など	155	2.6%	リンパ腫など	143	3.4%	子宮	325	3.2%
リンパ腫など	144	2.4%	卵巣	139	3.3%	リンパ腫など	287	2.8%
胆嚢・胆管	112	1.9%	甲状腺	120	2.8%	胆嚢・胆管	260	2.6%
口腔・咽頭	91	1.5%	膀胱	88	2.1%	腎など	237	2.3%

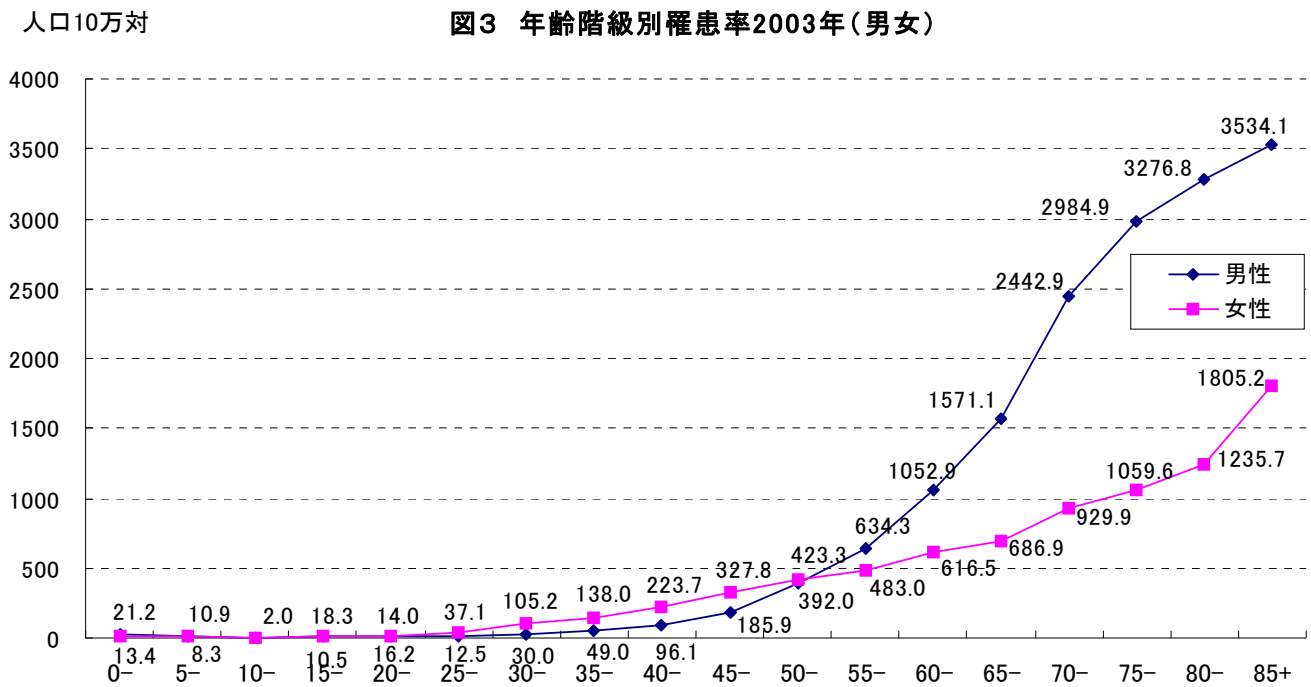
図2 罹患数による部位別割合(%)：主要10部位別、性別



2. 年齢階級別罹患率

(1) 全部位の年齢階級別罹患率

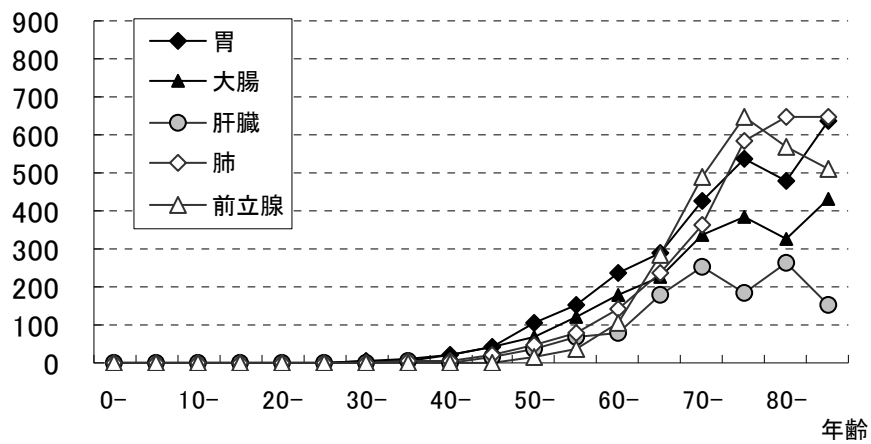
図3に年齢階級別罹患率を男女示した。15歳代から45歳代までは、乳がん、子宮がんの罹患がある女の方が高いが、50歳代では男が逆転し、以後急速に女との差を広げている。



(2) 特定部位の年齢階級別罹患率

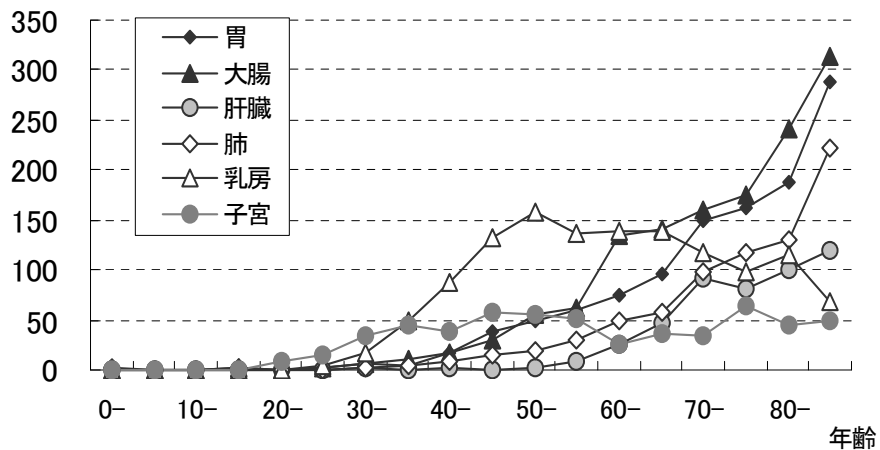
図4,5に特定部位の年齢階級別罹患率を男女別に示した(結腸と直腸を合わせて大腸とした)。男では、60歳代までは胃が首位を占めるが、70歳代から肺が急速に増えて80歳代では肺が首位になる。前立腺は60歳代から急速に増え80歳代では大腸を越える。(数値については、付表11参照)

図4 年齢階級別罹患率 <特定部位> -男-
人口10万対



女では、35~55歳代では乳房が首位を占めるが以後漸減し、60歳代から胃と大腸が急速に増え、1位と2位を占める。肺が50歳代から徐々に増えはじめ、70歳代から3位を占める。(数値については、付表12参照)

図5 年齢階級別罹患率 <特定部位> -女-
人口10万対



3. 主要部位の罹患率の年次推移

図 6, 7 に、主要部位、男の罹患率の推移を、粗率と年齢調整（1985 年モデル日本人人口）とで示した。（結腸と直腸を合わせて大腸とした）。

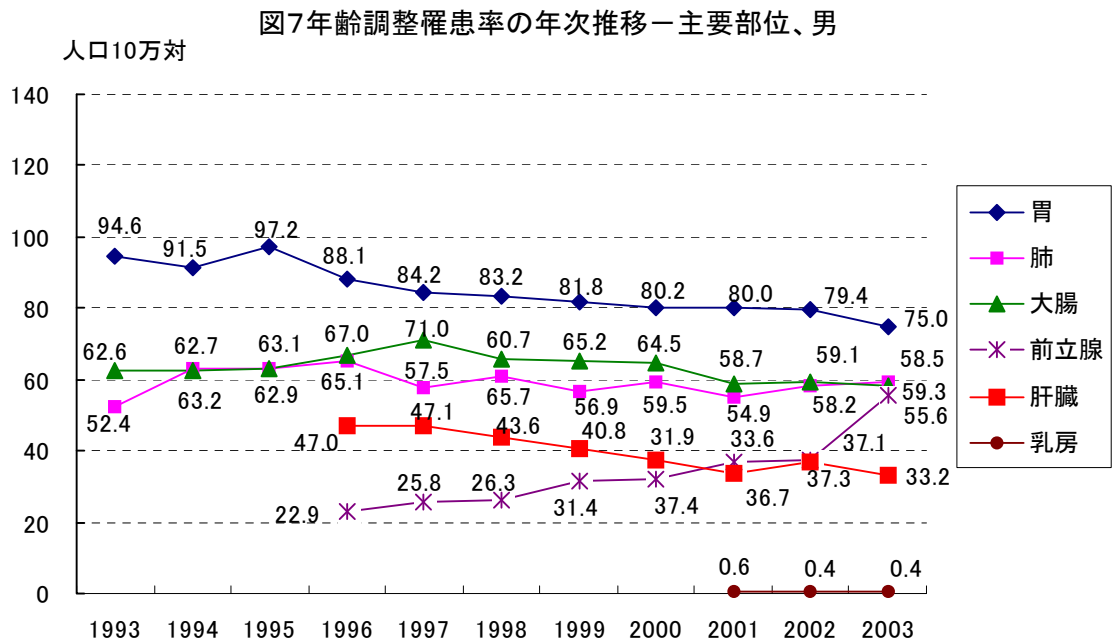
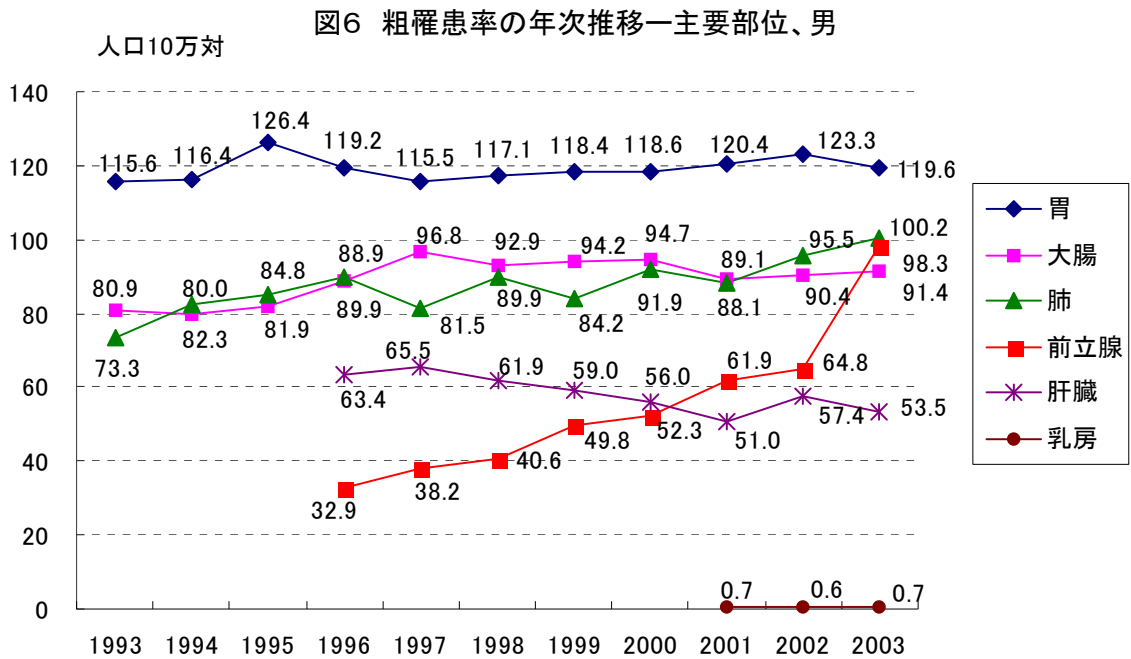
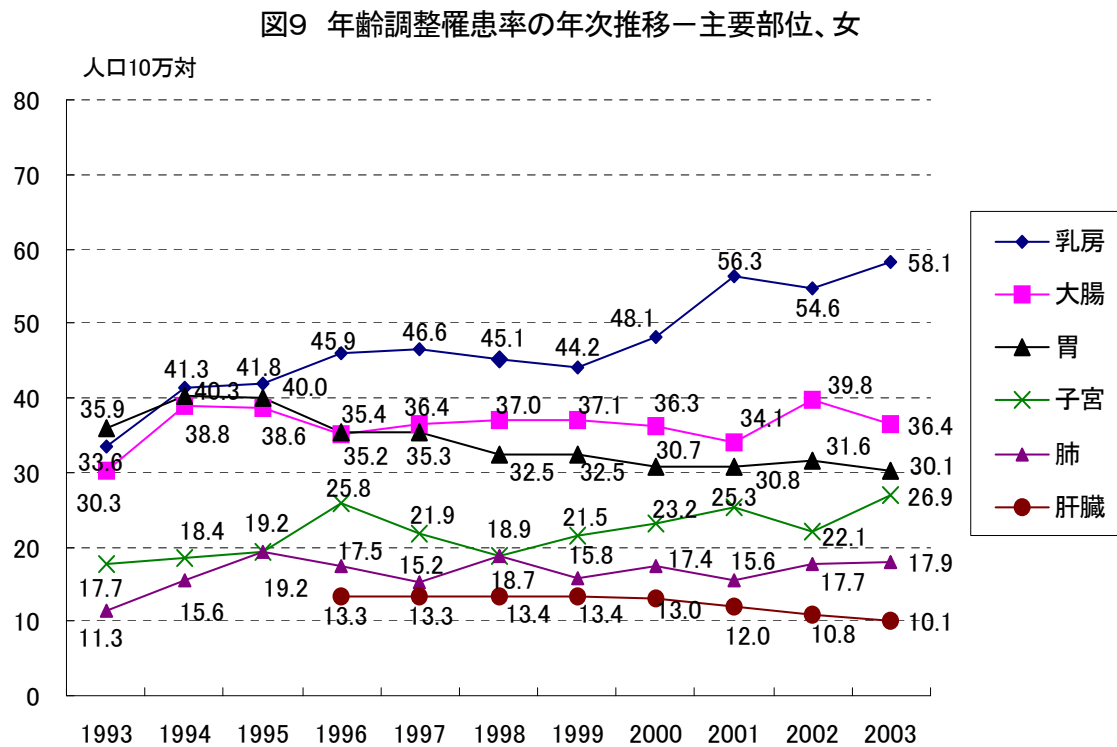
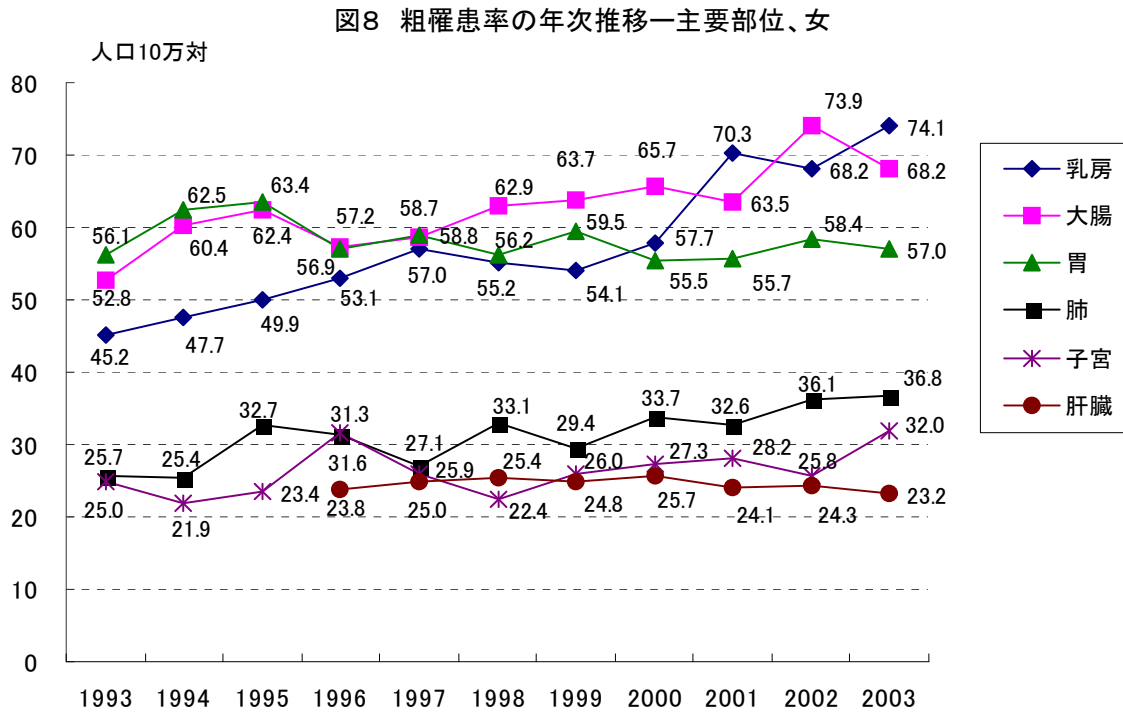


図 8,9 に主要部位別、女の罹患率の推移を、粗率と年齢調整（1985 年モデル日本人人口）とで示した。（結腸と直腸を合わせて大腸とした）。



4. 罹患率の岡山県と全国との比較

表4では、年齢調整罹患率を岡山県（2003年）と全国（1999年推計値）で対比した。岡山県の全国に対する比を日本人モデル人口で見ると、全部位では、男で1.03、女で1.00といずれも全国値を上回った。世界人口でもほぼ同様の結果であった。

部位別に見ると、男では前立腺2.12、膀胱1.26、多発性骨髄腫1.21などが全国値に比べ高く、女では喉頭2.70、悪性リンパ腫1.32、甲状腺1.25、多発性骨髄腫1.24などが全国値に比べ高かった。

表4 岡山県と全国との比較 -年齢調整罹患率-：主要部位別、性別 2003年

	年齢調整罹患率(日本人人口)						年齢調整罹患率(世界人口) ^{(*)2}	
	男		女		岡山/全国 ^{(*)3}		岡山/全国 ^{(*)3}	
	岡山	全国 ^{(*)3}	岡山	全国 ^{(*)3}	男	女	男	女
全部位	391.5	380.6	248.5	247.4	1.03	1.00	1.02	1.01
口腔・咽頭	6.5	8.5	2.7	2.6	0.77	1.05	0.76	1.08
食道	11.7	16.0	1.2	2.1	0.73	0.57	0.73	0.53
胃	75.0	84.5	30.1	32.8	0.89	0.92	0.89	0.93
結腸	35.8	42.8	24.9	26.5	0.84	0.94	0.84	0.96
直腸	22.8	25.5	11.5	12.4	0.89	0.93	0.90	0.96
肝臓	33.2	32.3	10.1	10.9	1.03	0.93	1.01	0.90
胆嚢・胆管	7.0	9.4	5.6	7.3	0.75	0.77	0.73	0.79
膵臓	12.4	13.0	7.0	7.8	0.96	0.89	0.98	0.89
喉頭	3.1	3.7	0.5	0.2	0.83	2.70	0.85	3.87
肺	59.3	56.6	17.9	18.6	1.05	0.96	1.05	0.99
皮膚 ^{(*)4}	3.4	4.7	2.8	3.5	0.73	0.81	0.68	0.80
乳房	0.4	-	58.1	51.0	-	1.14	-	1.13
子宮	-	-	26.9	31.1	-	0.87	-	0.86
卵巣	-	-	10.6	9.2	-	1.15	-	1.24
前立腺	55.6	26.2	-	-	2.12	-	2.12	-
腎など	10.8	9.6	4.0	3.8	1.13	1.06	1.12	1.31
膀胱	17.5	13.9	3.7	3.2	1.26	1.16	1.25	0.35
脳・神経系	3.5	3.3	1.7	2.5	1.06	0.69	1.12	0.67
甲状腺	2.5	2.2	9.4	7.5	1.11	1.25	1.06	1.25
悪性リンパ腫	10.1	9.4	8.0	6.1	1.07	1.32	1.05	1.34
多発性骨髄腫	2.9	2.4	2.1	1.7	1.21	1.24	1.23	1.22
白血病	6.3	6.4	3.2	4.1	0.99	0.77	1.05	0.85

日本人人口：1985年日本人モデル人口。 世界人口：Dollの「世界人口」。

全国^{(*)3}：厚生省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が10府県市の成績から推計した最新値。

皮膚^{(*)4}：皮膚の黒色腫を含む

図 10 に全部位の 5 歳年齢階級別・性別罹患率のグラフを全国値（1999 年推計値）とともに示した。

図10 年齢階級別罹患率<全部位、性別> -全国値との比較-

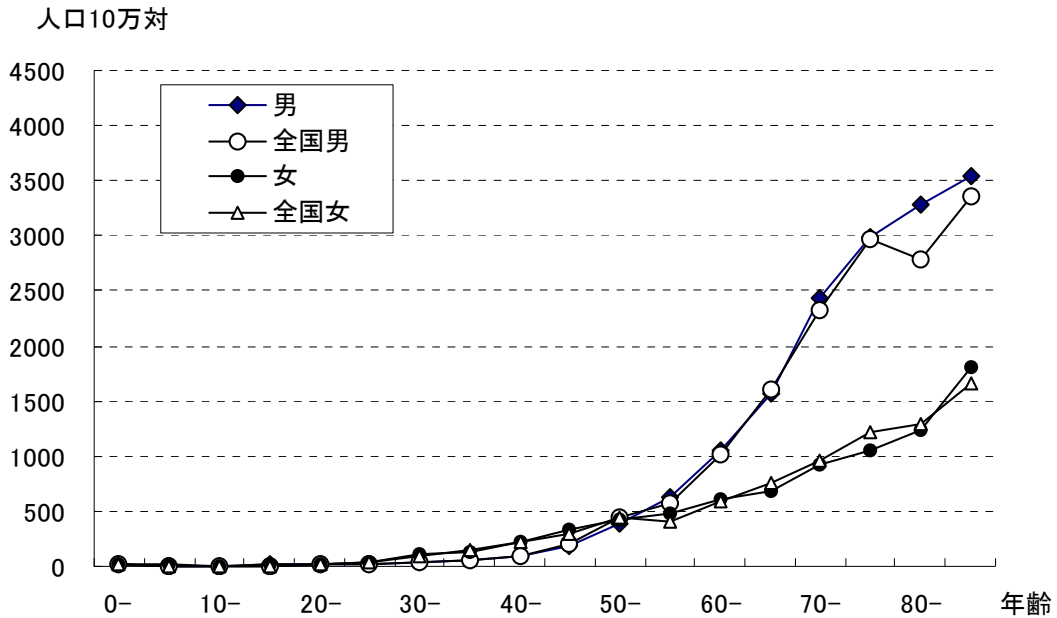


図 11 に、全部位の年齢調整罹患率（1985 年モデル日本人人口）の 1996 年～2003 年の年次推移を男女別に全国値（1994 年～2001 年推計値）とともに示した。

図11 年齢調整罹患率の年次推移-全部位、性別-全国値との比較-

